

WatchGuard® XTMv

仮想化のニーズに対応した仮想アプライアンス

仮想アプライアンスの活用

- ・先進的な UTM 機能 / 次世代 FW 機能とサービスを仮想環境で稼動
- ・容易にダウンロード、導入、そして管理 (WSM、Web UI、コマンドラインインターフェイスも利用可能)
- ・VMware vSphere、Microsoft Hyper-V に対応
- ・様々な規模に対応するライセンス
- ・教育関連、サーバホスティング事業、ブランチオフィスの統合などに最適
- ・ユーザ、部署、アプリケーション別への導入が可能

様々な業種・規模の企業が IT の仮想化によって、コスト削減とともに効率性、可用性、柔軟性の向上を実現しています。しかし、仮想化にもリスクがあります。仮想環境の管理は複雑であり、セキュリティの脅威に対しても脆弱です。WatchGuard XTMv は、仮想環境にベスト・イン・クラスのネットワークセキュリティを実現します。アプリケーションをセキュアに保護し、リソースの最大限の活用や単一の統合管理システムでのセキュリティリスクを低減することが可能です。リアルタイム監視、マルチ WAN サポート、拡張可能なソリューションであらゆるサイズのビジネスに対応します。仮想環境を物理環境と同様にセキュアに保護します。

WatchGuard の仮想アプライアンスは柔軟な導入が可能です。ハードウェアと仮想アプライアンスを同時に導入し、中央の管理プラットフォームから一元的に運用管理を行う事も可能です。WatchGuard 仮想アプライアンスは、ハードウェアプラットフォームで提供されるセキュリティ機能、ネットワーク機能を同様にすべて提供し、ユーザ、部署、またはアプリケーションシナリオ別に、仮想環境に導入することができます。

従来のゲートウェイ・ファイアウォールを仮想化して、今までにない柔軟性を実現： インターナルエッジ保護

WatchGuard XTMv は、データセンタの物理的なペリメタだけでなく、「仮想エッジ」も保護します。企業データを保護するポリシーを簡単に適用することができ、メッセージインフラ内の企業情報、他部署の経理データ内の人事情報などを保護することができます。

複数のファイアウォールを統合し、最大限の効率を実現：マルチテナント保護

ホスティング、クラウド、セキュリティ管理サービスなどのサービスプロバイダは、複数の XTMv インスタンスをデータセンタのペリメタで導入することが可能です。これらの仮想ファイアウォールはそれぞれ個別に運用されるので、サービス・レベル・アグリーメント (SLA) が各テナント毎に保証され、それぞれの設定変更は他のファイアウォールに影響を与えません。管理者は単一のコンソール上で直感的な操作で運用を行うことが可能です。

冗長ハードウェアコストを削減し、仮想ネットワークを保護する：ブランチ統合

大規模な支店や部署が、ファイルサーバ、プリントサーバ、VoIP サーバなどを一台の物理サーバに統合するのに伴い、仮想アプライアンスを物理サーバ上に導入して、全てのトラフィックをパブリックなインターネットから遮断することができます。一つの VPN トンネルで企業データセンターや仮想プライベートクラウドへのセキュアなパスを実現し、セキュリティ対策を妥協することなく、全てのロケーションでコスト削減を実現できます。

WatchGuard XTMv Editions

	Small Office	Medium Office	Large Office	Datacenter
スループットと接続				
ファイアウォールスループット†	1 Gbps	2.5 Gbps	5 Gbps	制限なし
仮想インターフェイス*	8 - 10	8 - 10	8 - 10	8 - 10
ノード数 (LAN IPs)	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし
同時接続数(双方向)	30,000	350,000	1,250,000	2,500,000
VLAN サポート	50	75	400	4,000
VPNトンネル				
Branch Office VPN	50	600	6,000	10,000
モバイル VPN IPSec	5	50	800	制限なし
モバイル VPN SSL (incl/max)	10/50	10/600	6,000/6,000	制限なし
認証ユーザー数	200	2,500	5,000	制限なし

セキュリティ機能	
ファイアウォール	ステートフルパケットインスペクション、ディープアプリケーションインスペクション、プロキシ・ファイアウォール
アプリケーションプロキシ	HTTP, HTTPS, SMTP, FTP, DNS, TCP, POP3
脅威保護	スパイウェア、DoS攻撃、フラグメントとマルフォームパケット、複合型脅威、その他
VoIP	H.323, SIP, コールセットアップ、セッションセキュリティ
セキュリティサービス	Application Control, Intrusion Prevention Service, Gateway AntiVirus, Reputation Enabled Defense, spamBlocker, WebBlocker
VPN & 認証	
暗号方式	DES, 3DES, AES 128/192/256-bit
IPSec	SHA-1, MD5, IKE pre-shared key, 外部認証
SSL	シンククライアント、Web
PPTP	サーバおよびパススルー
VPN フェイルオーバー	○
シングルサインオン	トランスペアレント Active Directory 認証
XAUTH	RADIUS, LDAP, Secure LDAP, Windows Active Directory
その他ユーザ認証	VASCO, RSA SecurID, Webベース、ローカル、Microsoft Terminal Services、Citrix
プラットフォームとネットワーク	
オペレーティングシステム	Fireware® XTM / Fireware XTM Pro
対応ハイパーバイザ	VMware vSphere 4.1, 5.0, 5.1 / Windows Server 2008 R2, 2012 (Hyper-V)
IP アドレスアサインメント	Static, DHCP (server, client, relay), DynDNS, PPPoE
ルーティング	静的、動的 (BGP4, OSPF, RIP v1/v2)、ポリシーベース
QoS	8優先キュー、Diffserv, modified strict queuing
VLAN サポート	ブリッジ、タグ、ルーテッドモード
NAT	静的、動的、1:1, IPSec NAT トランパサル、ポリシーベース NAT、仮想P
その他ネットワーク機能	独立ポート、WANフェイルオーバー、ロードバランス、透過ドロップインモード
管理	
管理プラットフォーム	WatchGuard System Manager (WSM) v.11.5.2以上
アラームと通知	SNMP v2/v3, Eメール、管理システムアラート
サーバサポート	ログ、レポート、検査、WebBlocker、管理
Web UI	Windows, Mac, Linux OS上での主要なブラウザをサポート
CLI	ダイレクトコネク、スクリプトを含む

設定		
ネットワーク	IPv6 Ready Gold (ルーティング)	
FIREWARE® XTMを搭載		
XTMvのLarge OfficeおよびDatacenterエディションには、企業ネットワークで必要とされる先進ネットワーク機能を装備したFireware XTM OS Proを標準で提供。SmallおよびMedium Officeエディションのユーザは、オプションにてProバージョンにアップグレードが可能。		
ネットワーク環境	FIREWARE XTM	FIREWARE XTM PRO
	静的、動的、ルーティング (RIP)	Dynamic (BGP4, OSPF, RIP v1/2), Policy-based
NAT	静的、動的、1:1, IPSecトランパサル、ポリシーベース	Virtual IP for server load balancing
SSL	10 SSL トンネル	tunnels available per edition
その他機能	独立ポート、透過ドロップインモード、マルチWANフェイルオーバー	Server load balancing, multi-WAN load balancing

エキスパートガイドとサポート

XTMvソリューションには、WatchGuardの保守サービスであるLiveSecurity Serviceが標準で提供されています。LiveSecurityには技術サポート、最新のソフトウェアアップデート、脅威アラートなどが含まれています。

UTMバンドルでコスト削減

Security Bundleを購入すれば、完全な脅威管理を低コストで行うことが可能です。Security Bundleには、LiveSecurity Serviceに加え、各XTMvエディション、Application Control、IPS、Reputation Enabled Defense、Gateway AntiVirus、WebBlocker、spamBlockerが含まれています。

※ネットワークインターフェイスの数は仮想環境に依存します。
VMware vSphereは10、Microsoft Hyper-Vは8個までのアダプタをサポートします。

詳しくは www.watchguard.co.jp

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社
〒106-0041 東京都港区麻布台1-11-9 CR神谷町ビル5階 Tel:03.5797.7205 Fax:03.5797.7207
<http://www.watchguard.co.jp> info-jp@watchguard.com